

計画策定にあたって

①計画策定の背景

これまで、本市のスポーツ振興に関しては、第2次山鹿市総合計画に基づき策定をした、第3次教育基本計画に「誰もが楽しめる生涯スポーツの推進」を目標に掲げ、各種施策に取り組んできました。

2019年に女子ハンドボール世界選手権大会を本市で開催し、今夏の東京オリンピック・パラリンピックなどの開催により、市民のスポーツに対する関心の高まりが期待される中で、スポーツの果たす役割は多方面にわたりますますます重要になっております、このような中、本市スポーツ推進の基本的方向性を定める計画を策定するものです。

②計画策定の目的

本計画は、市民が心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう、子供から高齢者までそれぞれのライフステージに応じて、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツ親しむことができるよう、地域性を考慮した今後の本市のスポーツ推進の基本的方向性を体系的かつ総合的に定めることを目的として策定します。

③計画の期間

計画の期間は、第2次山鹿市総合計画との整合性を図り、令和4年度（2022年度）から令和12年度（2030年度）までとします。

期間中は、社会情勢の変化や国のスポーツ基本計画、本市総合計画など、関連する計画等との整合性に留意しながら、必要に応じて見直しを行い本計画の充実を図ります。

